



教育目標：自ら学ぶ意欲にあふれ、共に高め合い、心豊かで未来を切り拓く子どもの育成

＊ 委員会活動 ＊ なかよしタイム ＊

特別活動は、学級活動、児童会活動、クラブ活動、学校行事の4つがあります。

児童会活動の内容は、学習指導要領に下記のように示されています。

- (1) 児童会の組織づくりと児童会活動の計画や運営
児童が主体的に組織をつくり、役割を分担し、計画を立て、学校生活の課題を見いだし解決するために話し合い、合意形成を図り実践すること。
- (2) 異年齢集団による交流
児童会が計画や運営を行う集会等の活動において、学年や学級が異なる児童とともに楽しく触れ合い、交流を図ること。
- (3) 学校行事への協力
学校行事の特質に応じて、児童会の組織を活用して、計画の一部を担当したり、運営に協力したりすること。

本校の委員会活動は、10種類（図書、美化、保健、放送、運動、飼育、集会、代表、給食、メディア）の委員会に分かれ、5年生と6年生で組織されています。月1回の委員会活動の時間に集まって話し合いを行い、それぞれの委員会で日々活動しています。自分たちの学校生活の充実と向上のために、自主的に、自発的な活動を進めてほしいです。

本校のなかよしタイムの班は、一班を各学年1～2名で、8名前後の人数にして、班分けをしています。赤組、黄組、青組の3グループに分け、各グループ26班あります。6年生が班長になり、活動を進めていきます。

たてわり集団の中での活動を通じて、他学年との人間関係をより深いものにし、班活動をすることにより、責任感と協調性をやしなってもらいたいと願っています。



◎ 児童会新聞 10月号より

後期の目標は、「**楽しんで 笑顔あふれる 学校へ**」に決まりました。覚えやすいよう、五七五で考えたり、コロナでも、今できることを楽しみたいという思いをこめてこの目標にしました。経緯は、コロナで出来ることがへっていても、代表委員会ができるだけ、楽しむことを考えて、実行したいと思ったので、楽しんでという言葉を入れようと思いました。そして、楽しんで笑顔があふれてほしいという意味をこめてこの言葉を選びました。

*笑顔あふれる学校になるよう、取り組みを進めてほしいです。

◎ 前期の児童会企画

前期の代表委員会は、新型コロナウイルス感染症のステージが高かったため、取り組みを進めることができませんでした。11月は後期の時期ですが、前期の代表委員会の企画で、「**みんなでわいわい全力鬼ごっこ（増え鬼）**」を長休時に北運動場で行います。

動画でルールの説明を各クラスに行い、楽しい思い出をつくりましょうと伝えていました。

8日（月）1年生と2年生・12日（金）3年生と4年生・15日（月）5年生と6年生

*ワイワイ楽しい鬼ごっこになるといいですね。

◎守小音頭

守小音頭は、創立120周年記念制作曲です。約30年間踊り継がれて、次年度は150周年です。全校遠足に向けて、6年生が1年生に守小音頭の踊り方をやさしく教えています。踊った後は、1年生と一緒に遊びました。優しく声をかけている6年生でした。



全校遠足

11月5日(金)

なかよし班で大枝公園に行きました。



10月19日のなかよしタイムで、並び方や班遊びの説明をしました。



南運動場に班ごとに集合。
6年生のなかよし委員さんのあいさつです。
この後、班ごとに出発です。

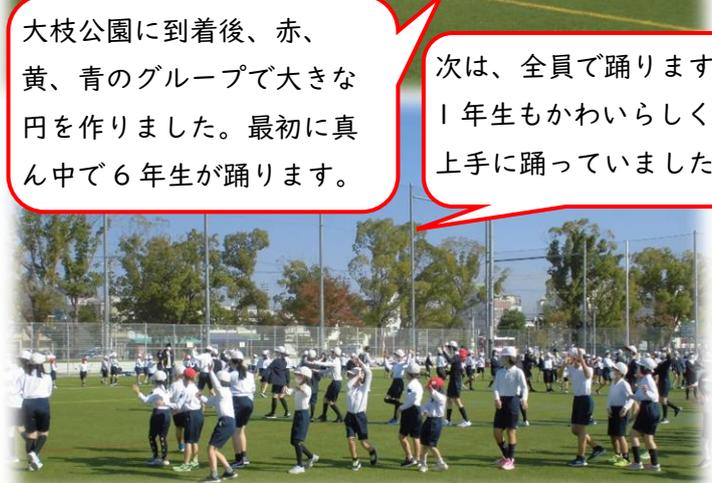


大枝公園に到着後、赤、黄、青のグループで大きな円を作りました。最初に真ん中で6年生が踊ります。

次は、全員で踊ります。
1年生もかわいらしく上手に踊っていました。



踊りの後は、各班で決めた遊びで遊んでいます。人工芝は気持ちよく、たくさんの子が寝転がっていました。



たっぷり1時間ほど遊んで、最後は、6年生のなかよし委員さんのあいさつです。
帰りは、学年ごとに学校に向かいました。

お天気も良く、活動していると暑かったです。守小音頭を踊った後、踊りながら移動している1年生もいて、かわいらしかったです。班の活動も、どの子どもとても楽しそうに遊んでいました。6年生は、下の学年の子を気遣いながら、責任感を持ってよく頑張っていました。これからも、たてわり班活動を通して、異学年の交流を深めていきたいと思います。